



**IBARAKI TOYOPET
RACING TEAM**

2018 OKAYAMA チャレンジカップ Rd5

茨城トヨペットレーシングチームは、10月14日(日)に岡山県の岡山国際サーキットで開催されるOKAYAMA チャレンジカップ(2時間耐久)第5戦にスポット参戦する。年間6回開催されるこのシリーズはドライバーのテクニックと意地がぶつかり合う元気な選手権レース。平木玲次選手、阪本知洋選手、卜部治久選手の3名のドライバーでチャレンジカップ2時間耐久レースに挑む。



**OKAYAMA International Circuit
岡山国際サーキット**

【開催概要】

2018OKAYAMA チャレンジカップレース(2時間耐久)

決勝:10月14日(日)

会場:岡山国際サーキット(岡山県美作市滝宮)

(<http://www.okayama-international-circuit.jp/>)

タイムスケジュール:

10月14日 9:45~10:10 公式予選

14:40~16:40 決勝レース

IBARAKI TOYOPET RACING「#180」

ドライバー:平木玲次選手、阪本知洋選手、卜部治久選手

チーフメカニック:清水修(営業支援部)

メカニック:荒井智博(つくば東大通り店)、鳩貝功太郎(下妻店)
濱田健(ひたち野うしく店)

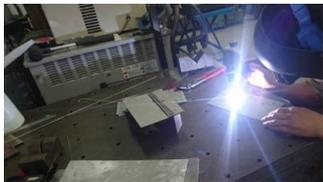


次戦予定:10月28日(日)GR86/BRZ Race 第9戦 鈴鹿サーキット(三重県)

N1-86 レース車両(#180) 製作担当



左から、清水修(営業支援部)、高橋雄大(つくば西大橋店)、荒井智博(つくば東大通り店)。2018年OKAYAMAチャレンジカップ参戦にあたり、インギングのファクトリーで、N1-86のレギュレーションに沿った86レース車両の製作を担当。清水、荒井の2名は、第5戦2時間耐久レースのメカニックとして参戦し、自分達で製作したN1-86の走りを見守る。



岡山国際サーキット



岡山国際サーキットは岡山県美作市にあるサーキット。過去にはF1が開催されたこともあるコース。全長3,703m、コース幅12~15m 高低差29m。メインストレート(約600m)とバックストレート(約700m)を合計13の中低速コーナーで繋ぐ構成の、テクニカルサーキット。観客席からコースまでの距離が近く、レースの迫力を身近に感じられモータースポーツファンに人気の高いサーキットである。

